

近畿ブロック搬出技術講習会 報告

平尾 繁和

主 催：日本勤労者山岳連盟近畿ブロック
日 時：4月7日（日）10時～15時30分
場 所：和歌山市北コミュニティセンター

近畿ブロック搬出技術講習会のハイキングコースに参加しました。JR阪和線の落石による不通で10分ほど開会が遅れ始めました。午前は、和歌山労山女性委員会による応急手当編と、搬出技術編ではテキストに基づく搬出法等として7つの方法の説明とデモ、及びツェルトの使用例の説明がありました。昼食後15の班に分れて午前に説明のあった搬出法等の実習をしました。実習修了後「ココヘリ」の紹介が行われ質問がたくさんでていました。近畿各県から192名（京都18名）の参加でした。

何回か講習を受けても忘れてしまうので、繰り返し学び身につけることが必要だと思いました。以下、概要を報告します。



<応急手当編>

応急手当は処置（病院で行う）ではない。まず深呼吸して落ち着くことが大事。注意点は、負傷者に何度も「大丈夫か大丈夫か」と聞かないでじっくり観察する、出血していても血が出ているといわない。タオル、ガーゼ等で吹いて血を隠す。血液には直接触れない（グローブ、ナイロン袋の使用）、じんわり出ているのは静脈血で抑えると止まる、吹き出ししているのは動脈血でしっかり止血する。ペットボトルの穴あきキャップを使い洗浄。洗浄が第一のポイント、きれいに洗い流したあとで圧迫止血（消毒液・止血剤、ティッシュは使わない）。人間の全血液量は体重1kあたり80ml、体重60kgなら4800ml、その1/3以上（1600ml）を失うと危険。手の負傷、三角巾は指先が見えるよう、頂点は止め結び、結び目は前にくるように。足骨折、ズボンが捲れなければハサミで切る、新聞紙を足首から膝にかけ横にあてる（傘やストックでも可）長さや強さと幅が肝心、三角巾で4ヶ所止める（本結び）新聞紙1日分をいつも持参（ナイロン袋に入れ濡れないよう）パンストの利用、膝用サポート（事前に切っておく）、頭部の出血にはかぶせる、三角巾は空中でたためるようにしておく、三角巾がない時はスーパのレジ袋を代用する。

<搬出技術編>

- 危険がある場合の移動（短い距離の移動）
 - ①1人で運ぶ（ドラッグ法）

負傷者の片方の足（負傷した方）を他の足にのせ、後ろに回り負傷者の脇の下から両手を入れ胸の前で腕を順手でつかみ引きずりあげて後方へ動かす

②2人で運ぶ（吊り上げ法） ①で、もう1人が足を持ち上げる

③3人で運ぶ（ヒューマンチェーン法）

事故者の両側に2人と1人に分れ、事故者の身体の下（胸とお尻の2ヶ所）でスリングやロープで輪を作ったものを背中に入れ両側から手をつなぐ、2人の側は空いた手で頭と足を支える。進行方向は足先からすすむ（登りは頭側から）

輪は手がひつつくぐらいに小さくする（ひつつくとやりづらく事故者も痛いので、ほんの少し空くぐらいがよい）

○タンカの作成（ある程度距離のある搬送に有効）

④ザック3個の連結法

1個のザックは反対向きに並べる（テキストでは同一方向）、スリングやタオル（4本）で上下のザックのショルダーベルトをつなぐ、顔にタオルをかけ、頭と足をウエストベルトでとめて固定、両脇に3人ずつ付きショルダーをもって引き上げる、距離が長い場合、ショルダーベルトにカラビナを付け袈裟懸けのスリングにする、向き合う両側の人のスリングの長さ、身長を併せておいた方がやりやすい

○ザックと雨具での担ぎ方

⑤空にしたザックの下部に防寒具などを入れクッションにする。（大きいザックの方がよい）。

ザックの外側を下に地面に置き、雨具（上着）のボタンを留めボタンを下側にする、雨具の袖を肩口に近いところでショルダーベルトの下部に結ぶ

雨具の裾（テキストの袖は誤り）の左右の下に硬貨や石などを当て（縫い目ギリギリの位置）、丸めて上からスリングで結ぶ（クローブ・ヒッチ）

負傷者をザックの上に座らせ雨具を背中にあて、スリングを負傷者の脇から前に出し、ザックの上の輪に通すなどでひもをしっかり固定する。ザックのストラップは最大伸ばしておく。階段などを利用（講習では椅子）して、負傷者をおかつぐ、ザックと負傷者身体をテープで巻いておく。立ち上がる時は、必ず両側から負傷者の脇に入り介助する。背負う人はストックを利用したほうが良い。

○松葉杖の作り方

⑥2本のストックで

ストックを使用者の脇下までの長さに伸ばす

ジョイント部（4ヶ所）と片方のバスケットの上あたりにすべり止めのテープを巻く、先端部を交差させテープで止める、両方のストラップをかけ（シートベントで結ぶと幅は広がる）、その上に新聞紙をぐるぐる巻きにし、テープで巻いて止める、手を持つ位置に細紐を巻きその上を新聞紙でぐるぐる巻きにし、テープで止める。松葉づえは脇で支えるので、肘は伸びない状態で使用する（看護師の話）

松葉杖は、負傷していない足側で使う

○120cm スリングで簡易チェストハーネスを作る（⑦）

チェストハーネスの作り方を実習し、時間があつたので、講師からロープを連結する方法を教わり、シートベント、クローブ・ヒッチ、フィギアエイトノットなどロープワークの練習

をしました。

<「ココヘリ」紹介>（「かなび」2月号労山コーナーに詳細は掲載）

この3月にココヘリの出動が7件（道迷い、ケガ、下山遅れ、雪崩他）あり、いずれも24時間以内に発見したとのこと。約20gの会員証が子機で、フル充電で3か月持続し最大16km検索できる。（ドローンは1km）検索ヘリは1事案につき3回（約9時間）まで無料で検索、4回目からは有料。会費は、年間3,650円（1日10円）で、入会金3,000円（労山会員は、入会金無料+1億円までの個人賠償責任保険と最大3万円までの物品補償がつく）